

中日本総合男子ソフトボール選手権大会(一般の部)県予選会

第1日	2021年 7月 4日 (日)	開催地: 三重県 伊勢市										
《1回戦》		球場名: 県営大仏山公園野球場					No. 1					
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:21	計	(球審)	山岡 幸雄	
明和クラブ	0	3	1	2	4			5回コールド	安打	10	(一塁) 川端 伸広	
アストニッシャーズ	0	1	0	0	1				安打	2	(二塁) 森本 泰匡	
									安打	3	(三塁) 梅元 渉	
										(記録) 細木 友美		
(バッテリー)[勝:○, 負:●]										先攻(投) ○谷口 大将	---	(捕) 岩上 遼平
										後攻(投) ●萩野 貴光	---	(捕) 鎌田 健司
										(本塁打) 森 勇亜(4回2ラン), 岩上 遼平(5回2ラン)	(三塁打)	
(長打)	先攻 (二塁打) 伊達 亜耶登											
										(本塁打) 中川 晴貴(2回1点)	(三塁打)	
										(二塁打)		
(特出記録)										<天候:曇>		

《準決勝》		球場名: 県営大仏山公園野球場					No. 2					
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:51	計	(球審)	石熊 喬	
明和クラブ	0	0	0	0	0	0	0		安打	0	(一塁) 竹内 弘樹	
北森交通ネッシーズ	1	0	0	1	0	1	X		安打	3	(二塁) 早田 則之	
									安打	6	(三塁) 祓川 正夫	
										(記録) 西口 怜佳		
(バッテリー)[勝:○, 負:●]										先攻(投) ●新山 隼輝	---	(捕) 小林 俊成
										後攻(投) ○平山 将司	---	(捕) 田中 之博
										(本塁打)	(三塁打)	
(長打)	先攻 (二塁打)											
										(本塁打)	(三塁打) 堀 将太郎	
										(二塁打) 堀 将太郎		
(特出記録)										<天候:曇>		

《準決勝》		球場名:					No. 3					
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間0:00	計	(球審)		
ALLSTARS								棄権	安打	7	(一塁)	
紀北ファイターズ									安打	0	(二塁)	
									安打		(三塁)	
										(記録)		
(バッテリー)[勝:○, 負:●]										先攻(投)	---	(捕)
										後攻(投)	---	(捕)
										(本塁打)	(三塁打)	
(長打)	先攻 (二塁打)											
										(本塁打)	(三塁打)	
										(二塁打)		
(特出記録)										<天候:曇>		

## 中日本総合男子ソフトボール選手権大会(一般の部)県予選会

第1日 2021年 7月 4日(日)

開催地: 三重県 伊勢市

《決勝》		球場名: 県営大仏山公園野球場							No. 4	
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:59	計	(球審)
北森交通ネッシーズ	2	1	2	0	0	0	0	安打 11	5	(一塁) 川端 伸広
ALLSTARS	2	4	0	0	0	0	X		安打 10	6
(バッテリー)[勝:○, 負:●]										
先攻(投) ●平山 将司, 前田 隆希 --- (捕) 田中 之博										
後攻(投) 内田 拳聖, ○松田 竜輝 --- (捕) 川崎 圭祐										
(本塁打) _____ (三塁打) 平山 将司, 石川 涼太										
(長打) 先攻 (二塁打) 堀 裕二郎										
後攻 (本塁打) 大崎 智貴(2回2ラン), 奥川 雄登(2回2ラン) (三塁打) 鈴木 仁										
(二塁打) _____										
(特出記録) _____										

### 【決勝戦評】 ALLSTARS 接戦を制し中日本大会へ！

1点ビハインドのALLSTARSは2回裏、二死から三塁線三塁打の8番鈴木仁を塁に置き1番大崎智貴がセンターへ逆転の2ラン。さらに2番松田竜輝四球後、3番奥川雄登もライトへの2ランで加点すると、2回途中から登板の松田竜輝投手が1点差に迫られるもロングリリーフで要所を締め、中日本大会へと駒を進めた。

北森交通ネッシーズは初回、4番平山将司のタイムリー三塁打で先制し、2回は2番藪中俊一のタイムリーで勝ち越し、3回は6番石川涼太・7番鮎川勇斗の連続タイムリーで1点差としたが、4回以降チャンスはあるもののあと1本が出ず惜しくも敗れた。